



「不屈」No.582付録
新潟県版 No.318

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
新潟県本部

〒950-0843 新潟市
東区栗山3-8-1
小日向 昭一 氏付

TEL 090-2972-9678



主な記事	● 第40回県本部大会開催 28人参加 12月10日 新潟市中央区	● 再び戦争と暗黒政治ゆるさない 県本部大会決定の報告と役員など 255
● 私と国賠同盟	● 俳句 短歌	
新発田支部 松村 隆 8	6	5

第40回県本部大会開催

上越支部が会員拡大で快挙
わずか1年で40人拡大
満場一致で原案を可決
再び戦争と暗黒政治を
許さないためにがんばろう

12月10日、日本共産党県委員会会館で開催された第40回県本部大会では、28名が参加して、満場一致で「報告」(3頁(8頁に掲載))と役員(3頁に掲載)と2021年度会計決算などを承認・可決しました。

上越支部の田中徳光支部長は、わずか1年ほどの間に40人の会員を増やしたが、映画「千代子」に感動しての入会だった。政府がすすめる戦争する國づくりをやめさせるために、いま、治安維持法国賠同盟の存在意義が高まっている、大いに頑張ろう(要旨)と発言されました。

再び戦争と暗黒政治を許さない

2022年12月10日

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟新潟県本部大会

【1】11月の行事・活動報告

- ① 11月3日（木・祝）上
越支部 映画「伊藤千代子の生涯」
上映

11月6日（日）～7日

（火）全国女性交流集会

11月8日（火）県理事会

11月9日（水）憲法セ

ンター幹事会

11月17日（木）新潟支
部理事会

11月20日（日）小美術館

議100年

「季」で小日向講演会「木崎争

フエスタの会議

11月27日（日）新潟

100年

支部・小日向講演会「木崎争

議100年

11月28日（月）小千谷

支部総会

11月の会員拡大は16人

（新潟8、上越6、阿賀野1人、
新発田1人）だった。会員減は

2人（新潟・皆川襄さん、新潟・

石黒寿夫さん）だった。純増は
14人だった。

支部	11月のお悔やみ
新潟	お名前
皆川襄さん	

支部	お名前
新潟	巻口尚康さん
〃	田家真澄さん
〃	栗田茂男さん
〃	広瀬喜代子さん
〃	今井ヨシイさん
〃	寺崎洋子さん
〃	柏木正子さん
〃	金子美恵子さん
上越	丸山政男さん
〃	並木茂文さん
〃	深澤修さん
〃	深澤喜恵さん
〃	荻原稔さん
〃	荻原恵子さん
阿賀野	伊藤道秋さん
新潟	渡辺克博さん

【2】12月行事・活動計

12月5日（月）4役会議

12月8日（木）開戦記

12月10日（土）第40

回県本部大会

12月12日（月）県原発

なくす会街宣

アクション運営委員会

12月13日（火）市民

ンター19行動街宣

6 12月19日（日）県憲法セ

7 12月21日（水）県憲法セ

8 12月22日（木）県憲

法センター幹事会

発なくす会幹事会

2022年12月10日

国賠同盟第40回県本部大会・報告

1. はじめに

※第40回県本部大会の基本的な任務は

- ①私たちを取り巻く情勢の特徴を踏まえ、国賄同盟の役割・任務を再確認する。
 - ②前大会～今大会までの活動を総括し、教訓ができるだけ明らかにする。
 - ③「再び戦争と暗黒政治を許さない」ために、強大な同盟を気付く運動方針を確立する。
 - ④「新役員」を選出する。

以上の4点です。

2. 最近の政治情勢の基本的な特徴とたたかいについて

(1) 情勢の基本的特徴

○世界は今、新型コロナウィルスと、独裁者プーチンが強行したウクライナへの侵略戦争という二つの危機がもたらした政治的経済的危機の最中にあります。

環境破壊も含め、難民、失業、倒産、物価高騰などが格差と貧困を広げ、世界の社会的弱者に多大な苦難を強いています。

○国内政治に潮目の大きな変化が生まれています。岸田自公政権のもとで、あらゆる分野で深刻な行き詰まりと危機が噴出しています。

国民の6割の反対の声を無視した「国葬」の強行、統一教会と自民党との癒着の底なしの広がり、物価高騰に対する無為無策と逆行、暮らしも平和も押ししつぶす大軍拡の暴走などに対し、国民の怒りと不振が広がり、内閣支持率が急落しています。

○こうした暴政に対し、様々な分野で国民運動の新たなうねりが起こっていることは大きな希望です。「国葬」強行に際しては、1万5千人の国会前抗議行動をはじめ、全国各地で抗議行動が取り組まれました。消費税減税・インボイス（適格請求書）中止を求めるフリーランス・小規模事業者のたたかいが大きく広がっています。医療・年金・介護の改悪に怒りの声が広がっています。

健康保険証の廃止とマイナンバーカード強制に反対するネット署名は、11万4千を超えるました。○「再び戦争と暗黒政治を許さない」旗印をかけ治安維持法犠牲者たちの不屈のたたかいを受け継ぐ私たち国賛同盟にとって、これからも連動は、時代の流れを左右する転換点となるたたかいとなります。

自民・公明、維新の会などによる憲法改悪のたくらみを阻止する、政治の大激動の可能性をはらんだ、頑張りどころの情勢を迎えてます。岸田自公政権打倒も視野に、意気高く奮闘しましょう。

(2) 「9条改憲許すな」の草の根からの大運動を!

憲法9条改定への大変危険な局面が生まれています。

「報告」の頁①

県本部常任理事		氏名		出身支部		新・再	
県本部会長		小日向昭一		新潟支部		再	
事務局長		伊藤 恭子		新潟支部		再	
副会長		遠山 武		新潟支部		再	
事務局次長		荒井 百合子		新潟支部		再	
財政責任者		荒井 百合子		新潟支部		再	
常任理事		風間ルミ子		豊栄支部		新・再	
県理事会役員		氏名		備考			
所屬支部		新潟支部		新・再			
新潟支部		荒井百合子		新・再			
新潟支部		伊藤 恭子		新・再			
新潟支部		大沢宏輔		新・再			
新潟支部		小林 朗		新・再			
新潟支部		小林 雄太		新・再			
新潟支部		高野千弥子		新・再			
新潟支部		渋谷 明治		新・再			
新潟支部		遠山 武		新・再			
新潟支部		上越支部		新・再			
新潟支部		佐々木暁子		新・再			
新潟支部		田中 徳光		新・再			
新潟支部		白鳥 尚夫		新・再			
新潟支部		野崎 洪		新・再			
新潟支部		佐藤勝太郎		新・再			
新潟支部		松村 隆		新・再			
新潟支部		伊藤 英世		新・再			
新潟支部		高橋 哲		新・再			
新潟支部		風間ルミ子		新・再			
新潟支部		豊栄支部		新・再			
新潟支部		阿賀野支部		新・再			
新潟支部		阿賀野支部		新・再			
新潟支部		黒埼支部		新・再			
新潟支部		魚沼支部		新・再			
会計監査		石附 昇		新・再			
会計監査		住安 孝夫		新・再			
会計監査		白井 一		新・再			
会計監査		阿賀野支部		新・再			
会計監査		阿賀野支部		新・再			
会計監査		熊田三代枝		新・再			
会計監査		高橋 哲		新・再			
会計監査		風間ルミ子		新・再			
会計監査		伊藤 英世		新・再			
会計監査		高橋 哲		新・再			
会計監査		白井 一		新・再			
会計監査		阿賀野支部		新・再			
会計監査		黒埼支部		新・再			
会計監査		魚沼支部		新・再			

第1は、岸田文雄首相の改憲“前のめり”の発言が際立っています。

「敵基地攻撃能力の保有」、「軍事費を国内総生産（GDP）比で2%にしていくという大軍拡」を公然と推し進めようとしています。

第2は、総選挙の結果生まれた新しい国会状況のなかで、日本維新の会と国民民主党が「憲法改正」への先兵となっていることです。

9条改憲への危険な新局面が生まれていることを直視したたかいが求められています。

改めて強調したいのは、どの世論調査を見ても、9条改憲を国民は決して望んでいません。海外での自衛隊の武力行使の一切の制約を取り外し、海外で戦争する国づくりを進めるなどを、国民は決して望んでいません。

私たち治安維持法国賠同盟は、1968年に200名の犠牲者によって創立され、現在1万6,000名を超える人が参加して「再び戦争と暗黒政治、ファシズムを許すな」と運動、「治安維持法犠牲者国家賠償法」（仮称）の制定を要求して毎年、署名を集め、これまで1,000万近い署名を国会に届けてきた団体です。

「9条改憲許すな」の運動は、私たち国賠同盟員の中心的運動目的であり、最大の運動課題です。

今年の最大の運動課題に据えて、悔いなくたか抜こうではありませんか！

3. 39回～40回県本部大会の間の活動を振り返って

3年間に近いコロナ感染症の広がりのもとで、私たち国賠同盟の運動も大きく影響を受けました。「県内外の移動、集会・会議開催」などに制限がかかるもとで、同盟活動も困難を強いられましたが、同盟員のみなさんの奮闘をつうじてその困難を乗りこえ、諸課題で貴重な前進を勝ち取ることができました。みなさんのご奮闘に、あらためて敬意を表します。

昨年12月の県本部大会で決めた「活動目標」のほとんどで、前進することができました。

「会員拡大での大幅増」を始め、「わが青春尽きるとも一伊藤千代子」上映運動、「新潟県治安維持法犠牲者名簿」の発刊、「原菊枝顕彰碑」建立運動、「100周年・木崎争議の教訓を語り継ぐ」取り組み、などで、貴重な成果も生まれ、「支部の再建・体制確立」の取り組みでも、貴重な前進ができました。

この1年間のみなさんのご奮闘に、改めて敬意を表したいと思います。

① 国賠署名

5,000筆署名の目標に対し、1,649筆の達成にとどまりました。

この課題だけは、残念ながら前進を勝ち取ることが出来ず、後退を喫しました。

39回県本部大会時の到達に比し、さらに1,000筆少ない到達ですが、その原因の追求と共に、重大な反省点です。

コロナ禍による影響はもちろんありますが、主原因は、会員全体の署名運動への取り組みの弱さがあり、加えて労働組合・民主団体への依頼先の減少、署名数の大きな減少があります。

今後の署名の取り組み方について、率直な反省とともに改善にむけた検討が迫られている課題となっています。

② 「わが青春尽きるとも一伊藤千代子の生涯」上映運動

○この1年間の上映運動結果…鑑賞人数。

- ・6/11 新発田市…115名
- ・6/13 新潟市クロスバル…115名
- ・7/18 新潟市万代市民会館…182名
- ・10/8 魚沼市…155名
- ・11/3 上越市…224名

(11/3現在 計・791名)

※債券購入済で、上映はこれからのことろ…長岡支部。

○柏崎市で今年中に「上映」を目指す…茂野昌平氏が決意→資料を渡す。

○今後の上映運動の可能性を模索…新潟市（3回目）、五泉・秋葉区、村上市、その他。

○「ワタナベ・コウ講演会」の開催…新潟市、魚沼市、上越市で開催。

※全国的にも上映運動が成功し、同盟運動に活気が生まれている…6万人が鑑賞。1万人が観賞希望。

③ 「新潟県治安維持法議性者名簿」発刊にむけた活動

2020年8月17日「第1回・検討委員会」を開催して以来、2022年10月30日まで、2年2ヶ月余り、20回の検討委員会を経て、A4・156頁に及ぶ原稿の修正・加筆をすすめ、終了することができました。

同11月2日、コウエイ印刷に見積り、製本を依頼。(250冊)

11月21日に納品済。頒布価→1冊・1,600円(税込)…本日、販売可能です。

④ 「原菊枝顕彰碑建立運動」について

○建立地の確定…11/2 あしづま荘理事会で正式に了承されたとの連絡。

・あしづま荘は来年移転予定。但し、土地・建物は残す。櫻（けやき）の脇（公園予定地）。

○碑石の確定…黒井石材店に依頼済。碑石確保。碑文の確定を急ぐ→

○実行委員会の設立、体制確立にむけ、早急にとりくむ…

⑤ 100周年・木崎争議の教訓を語り継ぐ取り組み

○39回県本部大会での学習会開催を皮切りに…講師・小日向昭一会長。

・上越支部、阿賀野支部、新潟支部、季（とき）美術館、で開催。

○可能な限り、全県下に開催ヶ所を広げたい…

⑥ 会員拡大

39回県本部大会（22年12月11日）現勢は、254名でした。

この1年間の奮闘を通じて、今年12月1日時点で326名（純増+72名）となり、大きく前進することができました。

上越、阿賀野、豊栄、新津、小千谷、魚沼の各支部が、前進していますが、特筆すべきは、上越支部の前進です。事実上瓦解していた支部を再建（4月）し体制を確立、その後、40名の純増を実現、

12月1日時点で、49名の支部員となっています。素晴らしいのは、只、数を増やしただけでなく、支部活動が総合的に進められていることです。

私たちは、この活動を率直に学ぶことが求められており、教訓を導き出す必要があります。

⑦ しっかりとした支部体制・支部活動の確立

一方で、困難支部も依然として多く存在し、その打開が求められています。

○長岡支部、新津支部、佐渡支部では、原因はそれぞれ違いますが、困難を克服し支部体制を再確立することが求められています。

○五泉、黒崎、三条、柏崎の各支部は、現勢が10名を大きく割り込んでおり、一日も早い2桁支部数の実現を果たし、支部の活性化をめざし奮闘することが期待されます。

○新潟支部は、毎月1回の支部理事会を開催、渋谷支部長、高野財政担当の就任を機に、支部活動の活性化、財政の健全化が前進しています。同時に、県会員数の4割を占める支部の役割を自覚した、より一層の奮闘を期待します。

○この1年間の会員拡大で、燕・西蒲区での、支部建設の可能性が生まれています。

4. 今後の活動方針について

（1）緊急の運動課題について

①岸田自公内閣の全面的行き詰まりもとでの、国民の暮らしを守る闘いが急務の課題に。

②「岸田改憲」を阻むための草の根からのたたかいがいよいよ重要となっています。

大軍拡と結んだ改憲策動は東アジア地域の平和と安定にも逆行します。

「9条改憲ノ一」「9条生かした平和外交を」の声を、全国津々浦々に広げる運動の中核を担うことをお互い決意し合いましょう。

宣伝、署名、抗議行動・集会など、あらゆる活動の先頭に立ち奮闘することを、あらためて決意し合いましょう！

（2）国賠署名目標と運動方針

①署名目標…5,000筆以上

②目標実現にむけてこの間の実践は…第35回・6,519筆、第36回・5,177筆、第37回・3,856筆、第38回・5,081筆、第39回・2,625筆、今回（第40回）は、1,649筆にとどまりました。

この後退傾向をどう止め、どう大きく前進させるかが、切に問われています。

○改めて、全会員のみなさんに取り組みの現状を伝え、一層の奮闘を呼びかけます。

○各民主団体・労働組合への働きかけを見直し丁寧な要請活動で署名数大幅引き上げを目指します。

○月々の拡大目標を名目だけにせず、真剣に取り組みましょう…行動の具体化と実践が大事。

（3）会員拡大目標と運動方針

①拡大目標…純増 54名 380名達成へ。（12月9日時点の達成を踏まえ）

「報告」の頁④

俳
句

町田 綾子（上越）

短 歌

樋口 麦子（上越）

○ 進み来て夫にからむやおでん酒
○ 冬霞越の山々やはらかに

鑑賞者数 目標越えし「伊藤千代
子」見終えて紅葉ひときわ眩し
千代子の二時間 張りつめ
おれば

独房の寝具の白きに救われぬ
月蝕の夜空仰ぎて想い翔ぶ
四世紀前の人いかに見しかと

- ②運動方針…自然減（退会、死亡）を考慮すると、毎月10名（純増5名）の拡大が必要となります。
- 「憲法改悪許すな！」の大運動を進めるためにも、「2度と戦争と暗黒政治を許すな」のスローガンは、今日の情勢のもとではなおのこと「多くの人々に共感を呼び起こす」ことに違いありません。
- 女性、青年、現役労働者の方々の入会が、国賠同盟運動の活性化に直接的につながります。
この課題の実現に向け、あらゆる知恵と工夫を尽くし、全力を尽くしましょう、

（4）支部の再建・体制の確立について

- ①今年、必ず「再建」を実現する対象支部…佐渡、長岡支部。県本部も援助に入ります。
- ②困難を乗り越え、支部活動の確立を目指す支部…新津支部、柏崎支部。
- ③会員を倍加し、支部の活性化を目指す支部…五泉、三条、黒崎の各支部
- ④現在支部の無い全県下の市町村にも、支部建設をすすめ、強大な国賠同盟建設を実現しましょう。
- ⑤支部財政の確立（財政担当の明確化）をすすめ、県本部への「個々人からの会費直接納入」は基本的に止め、支部財政担当者を通じて、支部から県本部への上納が基本となるように努力します。
- ※・1 「県本部」「県理事」の補充・体制強化をすすめるとともに、世代継承を目指します。
- 「県本部4役会議」の名称を「県常任理事会」と名称を変える…
- 考え方として、「女性」、「若い世代」、「増員」を意識してすすめる…
- ※・2 新潟支部の「体制強化」を計る…

（5）映画「伊藤千代子の生涯」上映運動

- ①現在「債権」を持っている長岡支部での上映運動の成功を目指します…県本部も援助に。
- ②全県的な上映運動を目指す観点から…柏崎市を始め、新潟市、村上、五泉・秋葉区、燕・西蒲区で。
- ②上映債権、協賛募金（目標2,00万円）の実現を目指します。
- ③「千代子生誕地・諏訪を巡る」ツアーなど、コロナ禍をのり越え、実現にむけ検討をすすめます。

（6）「新潟県治安維持法犠牲者名簿」（250冊）の頒布運動

- ①各支部、全会員に向け購読を訴えます。
- ②党県委員会、各地区委員会の全面協力を仰ぎます…
- ③国賠同盟・中央本部、県立図書館等への贈呈先の検討…相沢氏、党県委員会へは贈呈済。

（7）「原菊枝顕彰碑」建立運動

- ①「実行委員会」設立にむけた取り組みの開始…当面の緊急課題。
- 中心となる「3役体制」「運動部隊」選定への努力…
- 「実行委員会」設立にむけての道筋と速度を大切に…
- 運動の規模（募金目標・その他）の確定…
・「石碑」設置の見積りに見合った募金目標の設定…100万円以上。
- ②黒井石材店に改めて「延期」を伝え、「再見積り」と「石碑の保管」を依頼…済。
- ③建立しただけにしない…年間行事、メンテナンス費用、運動体の確立等の想定→

(8) 「木崎争議・100年の教訓を語り継ぐ」取り組み

- 全県・全国的課題として、来年にむけても「学習会」「講演会」開催の取り組みを…
- 「新潟市北区(豊栄)」「五泉・秋葉区」「西区」「中央区」等での開催の可能性を探る…

(9) その他の課題について

- ①地方議会への陳情・請願活動を抜本的に強化します。

「戦争する国づくり」にひた走る自公政権のもと、そして日本会議(統一教会)が地方議会への影響を強めているなかで、「治安維持法犠牲者への謝罪・賠償法(仮称)の制定を求める」意見書採択を要請する運動は、大きな意味を持つ運動です。すべての地方議会への働きかけに取り組みましょう。

- ②財政問題の改善…「会費納入方法」の改善。

○会費納入方法の変更…「口座振り込み」→

○会費納入時期の徹底…4~6月納入の徹底。

※大会開催にむけての「大会分担金」の提起について…

- ③その他

「報告」の頁⑥

以上

私と国賠同盟

松村 隆(新潟田)

うと意識した。元国賠同盟新潟県本部事務局長の北村直吉さんから同盟加入のお誘いを受けた。何の資格があるかどうかはわからない

明治から昭和にかけて、急激な産業革命を進めた結果、大量のルンペン、貧農が発生し、貧困と無権利状態が野放しにされた。自由と民主主義を求めるたかいが始められ、多くの若者がそれに参加した。プロレ

テラリアといふ言葉にあこがれていた。若い時分、プロレタリア文学、プロレタリア文化運動というのに、夢想に漠然と浸っていた。高校時代、小説を読むようになって、太宰、芥川、安吾の短い作品を勉強そつちのけで読んだ。クラスに民青同盟員がいて、その影響で、多喜二、太宰、百合子を知った。テレビや新聞は、ベトナム反戦運動や学生運動を報じていた。働くようになつてからも、プロレタリア文学選集などで、谷口善太郎や橋本英吉、黒島伝治なども読んだ。新日本出版社新書版の手塚秀孝「小林多喜二」は夢中になつて読んだ。19歳の時、東京で観た村山知義脚色・演出「太陽のない町」に、内容は半分しかわからなかつたが、えらく感動したこと覚えていた。開幕時、争議のビラが舞台いっぱいにまかれ、同時に高らかに鳴り響いた「ワルシャワ労働歌」の快音は、今でもはつきり耳の奥に残っている。労働運動をしながら演劇活動をしたり、下手な小説を書いたりした。下手なりに「姿勢」だけは、貧しき人々、搾取される労働者を書こ

がいた事実をマスメディアは、正しく伝えてこなかつたし、今もなおゆがんだ報道が続いている。100年以上前の出来事であり、今では当たり前のようになつている「自由・権利・民主主義」獲得をめざしてたたかつた人々に対し、野蛮な法律で暴力的に弾圧した事実を、「偏見」と「決めつけ」によって、間違つた報道がされている。(日本共産党創立100年にに対する『朝日』『毎日』『産経』などの論評、談話などを見よ)国会は、同盟の重要な行動課題だ。

農民運動に参加し、戦前の新潟県解放運動の先駆者、佐藤佐藤治、和藤治兄弟を思う。通算十年以上獄に繋がっていた兄弟の願いと希望、夢を、次の世代に受け渡していくのはこれからの歩みは、平坦ではない困難を道かもしれない。小さな力でしかないが、俺なりにその役目を担つていきたい。労働者農民のたたかうことによる結果なのだ。未精算な過去、それを乗り越えるには、国賠

(完)